

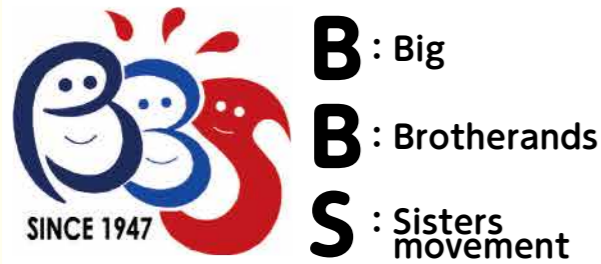
## お知らせ 福岡県立大学「秋興祭」中止決定

11月14日・15日に予定していた福岡県立大学「秋興祭」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止が決定しました。

「秋興祭」は学生の部活動やボランティアサークルだけではなく一般のボランティア団体も参加しており、市ボランティアセンターでも出張センターを開設していました。

1年をかけて準備してきた秋興祭実行委員会の苦渋の決断を報告します。

## ボランティアサークル紹介 BBS (非行少年を対象にしたボランティア)



**用語説明** BBS (Big Brothers and Sisters movement)→直訳すると“大きいお兄ちゃん・お姉ちゃん”。兄・姉のような存在として、一緒に悩んだり学んだり遊んだりする中で少年たちの健やかな成長をお手伝いするボランティア団体です。

**【会の紹介】**BBSは非行少年を対象としたボランティア団体です。全国各地にBBSの団体があります。発足時は非行少年を対象にしていたのですが、少しずつ子ども全体へ広がっています。

**【活動内容】**更生保護施設で活動しています。学習支援から料理まで内容はさまざまで、大学祭の出店も共同で行っています。福岡県全体での勉強会に参加したり、他大学のイベントに参加したりしています。

**【アピール】**授業の時間割などを考慮しながら、活動できる人が参加できるよう取り組んでいます。コロナ禍でなかなか活動できていませんが、今後に向けて仲間を増やしたいと思っています。

**【活動日】**不定期

## 社会貢献・ボランティア支援センター紹介



▲学生の活動を支援

**【名称】**福岡県立大学  
社会貢献・ボランティア支援センター  
**【設立】**平成21年  
**【所在地】**伊田4395番地  
福岡県立大学附属研究所棟 1階  
**【電話/FAX】**☎42-1305(直通)  
**【メール】**  
shakaikoken@fukuoka-pu.ac.jp  
**【開所時間】**月曜日～金曜日  
(祝祭日除く) 9時15分～18時

ボランティア活動の拠点として学生とボランティアサークルを支援するために、福岡県立大学が平成21年に開設しました。現在は11のサークルが活動しています。同センターは教育機関に所属していることから、ボランティアが貴重な「学びの場」となるように支援。ボランティアサークルをはじめ、ボランティアに参加する学生が円滑に活動できるように取り組んでいます。

### 【センターの主な取り組み】

- ボランティア活動を希望する学生への情報提供
- ボランティアを依頼したい団体や機関と学生をつなぐコーディネート
- 学生の相談対応や問題の解決に向けたアドバイス
- 研修会や報告会などの企画開催
- 田川市と田川市社会福祉協議会のボランティアセンターを含めた三者で情報を交換し事業を推進

### 【学生のボランティア活動の問い合わせ】

学生やボランティアサークルへのボランティア活動の依頼や問い合わせは同センターに連絡してください。団体や機関からの依頼のみ受け付けています。個人からの依頼は対象外です。

福岡県立大学のボランティア支援拠点

## 告知!! (一財)自治総合センター コミュニティ助成事業

自治総合センターが宝くじの社会貢献として助成する事業です。毎年募集があるとは限りません。相談会と書類審査を行っています。

### ①主な助成事業

①一般コミュニティ助成事業 対象は備品や設備の整備経費。ただし、建築物・消耗品は対象外【助成金】100万円～250万円

②コミュニティセンター助成事業 対象は自治集会所等の建設整備経費。ただし、土地購入・建物撤去・外構は対象外【助成金】総事業費の3/5以内で1,500万円以内

③青少年健全育成助成事業 対象は主に親子で参加するスポーツ・レクリエーション・文化・学習活動などに伴う経費。ただし、備品は対象外【助成金】30万円～100万円

### ②対象団体

①②区・校区活性化協議会

※各代表へ別途相談会の案内を通知します。

③区・校区活性化協議会・青少年健全育成団体

令和4年度申請分の日程		
令和2年	11月1日	【広報】広報たがわで紹介
	12月	【案内】左記①②の対象団体の代表へ事業についてお知らせします。
	1月下旬	【相談会】上記の案内に日程を掲載内容を検討し予定書を作成します。
令和3年	2月末まで	市に予定書を提出します。
	3月～5月	総会で予定書を公表し、地区住民の賛同を受けます。
	7月末まで	【事前審査】申請書類を作成し、市の事前審査を受けます。
	8月末～9月上旬	自治総合センターが募集を開始します。
	9月中旬	【書類提出】市に申請書類を提出し県を通じて自治総合センターへ申請します。※複数の申請がある場合は抽選で順位が決まります。
令和4年以降	3月～4月	自治総合センターが助成団体を決定し団体へ通知します。
	7月以降	助成金が振り込まれます。
	3月～4月	市に報告書を提出します。※以降2年間報告が必要です。



▲▼各団体のプレゼンテーション



## 協働事業報告会開催

協働事業提案制度は、ボランティア団体と行政が協働で地域の課題解決に取り組む制度です。

8月5日、昨年度に協働事業を実施した2団体と市担当課が事業報告会を実施。その後、審査会を開催し、事業の評価を行いました。評価結果は、市ホームページで公表しています。

- ①地域学校協働活動事業(鎮西校区) NPO法人 K'sグループジャパン & 学校教育課
- ②「筑豊・田川デジタルアーカイブ」を活用した持続可能な学び活動に向けた地域資料の収集整理事業 田川郷土研究会 & 文化生涯学習課

◀感染症対策をして審査会を行いました

## イベント情報 (11/15～12/14)

ボラセンに登録している団体が提供する情報を掲載

11月28日	土	15時～16時30分 測量日記を読み解く会(市図) 主催:田川郷土研究会 ☎44-0384(市図)
12月5日	土	15時～16時30分 町の風景復元(市図) 主催:田川郷土研究会 ☎44-0384(市図)

イベントは新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。



市図:市図書館